

3年指示反転はあった
赤が本当の答え(先ず やったから正しい!)

平成 26 年度 神経・精神・行動学コース：精神医学筆記試験 2014. 12. 19

- 解離症(障害)について間違っているものはどれか、2つ選べ
 - 解離症における満ち足りた無関心は、葛藤状況からの逃避によってもたらされる
 - 離人において、周りの人々がマネキン人形のように見えることがある
 - fuga とは、健忘曲のことである
 - 解離性の痛覚脱失の場合、昏睡と同じように全く痛覚刺激に反応しないことがある
 - 解離性同一性障害に現れる種々の同一性が、互いの存在を知ることは不可能である
- パーソナリティ障害とその特徴の組み合わせで誤っているものはどれか
 - スキゾイドパーソナリティ障害 _____ 社会的関係からの遊離
 - 境界性パーソナリティ障害 _____ 安定した自己像
 - 自己愛性パーソナリティ障害 _____ 誇大性
 - 回避性パーソナリティ障害 _____ 否定的評価に対する過敏性
 - 強迫性パーソナリティ障害 _____ 完璧主義
- 緩和ケアに関して正しいものはどれか
 - 積極的治療を行う内は緩和ケアに導入しない
 - 遺族ケアも含んでいる
 - 気持ちを理解するには開かれた質問を用いる
 - 精神的援助はまだ不十分である
 - 精神的問題はうつ病がほとんどである

a. (1), (2), (3) b. (1), (2), (5) c. (1), (4), (5) d. (2), (3), (4) e. (3), (4), (5)
- 双極性障害<躁うつ病>の維持療法の治療薬として適切なものはどれか、2つ選べ
 - 炭酸リチウム
 - ラモトリギン
 - ハロペリドール
 - フェノバルビタール
 - メチルフェニデート
- 解離症(障害)について正しいものはどれか、2つ選べ
 - ノイローゼとは、フランスからの外来語である
 - 解離症(障害)の背景には疾病利得が存在している
 - 解離症(障害)の治療において、しばしば患者は治療へ向かうことに抵抗を示す
 - ヒステリーとは、女性の癩癩のことを指す医学用語である
 - 昏迷は、外界に対する認知が完全に失われた状態を指す
- 45歳の女性。肝障害のため入院した。20年くらい前から、ほぼ毎日飲酒するようになった。最近ではウイスキーの760ml 瓶を2日で空けるといふ。入院2日目から夜間に不眠となり、点滴を自分で抜くなど不穏となった。
予想される症候はどれか
 - 手指振戦
 - 思考散乱
 - パニック発作
 - 体系的妄想
 - 記憶力障害

a. (1), (2), (3) b. (1), (2), (5) c. (1), (4), (5) d. (2), (3), (4) e. (3), (4), (5)
- 神経性無食欲症で起こり得る検査所見はどれか、3つ選べ
 - 高K血症
 - T3 低値
 - トランスアミンナーゼの上昇

- 白血球増加
 - コレステロール値の上昇
- 73歳、高齢の女性が、多発肺転移があるかなり進行した乳がんの治療目的にて入院されていました。2日前より、発熱があり、採血上炎症反応の上昇、胸部CT上、肺炎像が認められました。昨晩眠れないということで、トリアゾラム(商品名はハルシオン)という睡眠薬を内服したあとより落ち着かない様子で、「家に帰らなきゃ」と、荷物の整理を始められました。ご自身が入院にて乳がんの治療をされていることはまったく忘れておられるようでした。
最も可能性の高いのはどれか。
 - うつ病
 - 統合失調症
 - せん妄
 - 認知症
 - 解離性障害
 - 28歳の女性。隣家とのトラブルを主訴に家族に連れられて来院した。大学卒業後結婚し、主婦として問題なく過ごしていた。24歳ころから、隣家の男性が家の中を覗いていると言うようになり、警察に相談することがあった。さらに、変な薬を家の中に送り込んで殺そうとしていると言うようになり、頻回に隣家に抗議し、隣家の前で罵倒することもあった。昨日は包丁を持って隣家に入り込み、警察沙汰になった。受診時、病識は欠如していた。身体的に明らかな問題は認められなかった。医療保護入院となり、一時拒薬がみられたものの抗精神病薬により約1カ月で病的体験は軽減し、2回の外泊でも問題となる行動は示さなかった。また家事を以前と同じようにこなすこともできたことから退院することになった。
退院時の家族への説明として適切なものはどれか
 - 「精神病症状は再燃する可能性があります」
 - 「服薬は患者自身に任せておけば大丈夫です」
 - 「今後自閉的な傾向が現れてくる可能性が高いと思います」
 - 「妄想については、現実ではないと説得し続けてください」
 - 「リハビリテーションのためにデイケアに通所しなければなりません」
 - 45歳の男性。数か月前から始まった食不振と倦怠感を主訴に来院した。「食べ物が砂をかむような味しがない。食欲がでない」と言う。身長170cm。最近2か月で、67kgだった体重が63kgに減少した。先週会社の健康診断で受けた上部消化管造影は正常で、胸部X線撮影、血液検査および生化学検査に異常所見はなかった。健胃薬を処方したが2週間経っても症状は改善しなかった。さらに患者は、最近では「朝方早く目が覚めて再び眠れないので、睡眠薬を処方して欲しい」と言う。
診断に最も重要な質問はどれか
 - 「週末には眠れますか」
 - 「家系に癌が多いですか」
 - 「物忘れはありませんか」
 - 「楽しく過ごす時間はありますか」
 - 「職場でストレスはありませんか」
 - むずむず脚症候群について正しいのはどれか
 - 若者が多い
 - ドーパミンの機能亢進が原因とされる
 - 幻覚が見られることがある
 - 症状は、脚を動かすことで増悪する
 - 薬物療法としては、クロナゼパムが用いられる
 - 16歳の女子。便秘、皮膚乾燥および1年間の無月経を主訴に来院した。既往歴に特記すべきことはない。中学入学後、食行動の異常を認め、体重は極端に減少した。両親と弟との4大家族。母親との間に強い葛藤があり、日常会話は極めて少ない。意識は清明。身長162cm、体重37kg。体温35.8℃。脈拍42回/分、整。血圧90/56mmHg。
この疾患で認めないのはどれか

- a. 活動性低下
- b. 集中力低下
- c. 認知の歪み
- d. やせ願望
- e. 病識の欠如

13. 症状精神病を起こしやすいのはどれか

- (1) ペラグラ
- (2) 全身性エリテマトーデス
- (3) 甲状腺機能亢進症
- (4) 糖尿病
- (5) ネフローゼ

- a. (1), (2), (3) b. (1), (2), (5) c. (1), (4), (5) **d. (2), (3), (4)** e. (3), (4), (5)

14. 躁病で多くみられる症状はどれか

- (1) 観念奔逸
- (2) 情動失禁
- (3) 好訴妄想
- (4) 病的酩酊
- (5) 行為心迫

- a. (1), (2) **b. (1), (5)** c. (2), (3) d. (3), (4) e. (4), (5)

15. ICUにおいて好発する精神症状はどれか

- ①** 不安症状
- ②** 抑うつ症状
- ③** 恐怖症
- (4) 離人症
- (5) せん妄

- a. (1), (2), (3)** **b. (1), (2), (5)** c. (1), (4), (5) d. (2), (3), (4) e. (3), (4), (5)

16. 変換症(転換性障害)について正しいものはどれか

- a. 身体症状は意図的である
- b. 薬物療法が有効である
- c. 疾病利得が存在する**
- d. 症状に対する過度な心配がある
- e. 男性に多い**

17. 25歳の未婚女性。過量服薬のため救急車で搬送された。これまでも慢性的抑うつ状態の中で死にたいとしきりに訴え、手首を切るなどの自傷行為や家族の目の前で車に飛び込もうとする行動がみられていた。こうした衝動行為の後にはイライラ感が減少するという。気分がよいときは相手には極端な好意を寄せてつきあうかと思うと、些細な行き違いから急に怒りだしては相手をひどく責めることがたびたびあった。また、男女関係ではこれまで同棲しては別れるということを3回繰り返し、仕事も転職を繰り返して、現在は無職である。会話は普通にできるが、家庭内葛藤が強い。

最も考えられるのはどれか

- a. パニック症(障害)
- b. 境界性パーソナリティ障害**
- c. 気分循環性障害
- d. 気分変調症
- e. 統合失調感情障害

18. 次の文を読み、①～③の問いに答えよ

高校1年生の時に、特に誘因なく元気がなくなり3ヶ月休学したことがある。その際は特に治療を受けずに回復した。1ヶ月前から些細なことで彼氏や友人と喧嘩することが増えた。連日ショッピングに出かけ、友人に意味なくプレゼントすることも増えた。自信に満ち溢れた様子で、化粧や洋服も突然派手になった。ここ1週間はほとんど眠らず、勉強、バイトにエネルギーを取り組むが、ひとつのことに集中できていない様子である。気分は爽快で、話し始めると止まらず、周りからも「テンションが高すぎる」と言われるようになった。次々と買い物をし、突然ローンを組んで高額なブランド物を買うなど浪費が著しい。浪費を親から注意されると、激昂し、暴言を吐いた。普段は上機嫌だが、ちょっとしたことでイライラし、悪態をつく。心配した両親に連れられ、渋谷来院。

問①: この患者にみられない症状はどれか症状はどれか、1つ選べ

- a. 易怒性の亢進
- b. 気分高揚
- c. 睡眠欲求の減少
- d. させられ体験**
- e. 自尊心の肥大

問②: この患者の診断として考えられるものはどれか

- a. パーソナリティ障害
- b. 統合失調症
- c. 双極性障害**
- d. 注意欠陥多動性障害(ADHD)
- e. うつ病

問③: 治療薬として適切なものはどれか

- a. ジアゼパム**
- b. パロキセチン
- c. 炭酸リチウム**
- d. ドネペジル塩酸塩
- e. エチゾラム

19. 躁状態の患者の発言と考えられるのはどれか

- a. 夜なかなか寝つけません
- b. 夜中に何度も目が覚めます
- c. 夜まったく眠らなくても大丈夫です**
- d. 寝ていると金縛りにあいます
- e. 脚がムズムズしてよく眠れません

20. 17歳の女子。1年前から登校せず自室に閉じこもることが多くなった。時々独り言がある。母親が説得して来院した。口数が少なく感情の表出も乏しい。近所の人々の悪口が耳元に聞こえてくるという。

この疾患でみられる症状はどれか

- a. 作為体験**
- (2) 思考察知
- (3) 妄想知覚
- (4) 失見当
- (5) 観念奔逸禁

- a. (1), (2), (3)** b. (1), (2), (5) c. (1), (4), (5) **d. (2), (3), (4)** e. (3), (4), (5)

21. GID(性同一性障害、性別違和)で正しいものはどれか

- a. FTMは性別違和の一種である**
- b. MTFは、生物学的女性であって男性への同一性を抱くものを指す
- c. LGBTのLは女性を表す

- d. 典型的な性別違和の場合、性についての違和感が思春期以降に現れる
e. 日本においても、性別適合手術が戦後一貫して公に認められてきた
22. 78歳の男性。「誰もいないのに知らない人が部屋に見える」と訴え、来院した。妻によると、数年前から日中は眠そうでぼう然としていることがしばしばあり、徐々に物忘れが目立ってきたという。動作は緩慢で、小刻みに歩く。
この疾患で通常みられないのはどれか
a. うつ症状
b. 幻聴
c. ¹²³I-MIBG心筋シンチグラムでのMIBG取り込み低下
d. 脳血流シンチ(SPECT)での前頭葉の血流低下
e. レム(REM)睡眠行動障害
23. GID(性同一性障害、性別違和)で間違っているものはどれか
a. 性別違和では、生物学的な性と心理学的な性が一致していない
b. 性別違和のガイドラインには、精神療法、ホルモン療法、手術療法の手順が書かれている
c. 日本で戸籍の性別変更が認められるようになったのは、2004年である
d. 法律では、戸籍の性別変更のためには性腺の摘出を求めている
e. 日本で性別適合手術が初めて行われたのは、1990年代である
24. 認知症の高齢者の介護で正しいのはどれか、2つ選べ
a. 情報は詳細に伝える
b. 目を合わせて話す
c. 間違ったらその場で叱る
d. 生活環境を大きく変える
e. 規則正しい生活を指導する
25. アルコール依存症のスクリーニングの質問として有効でないものは、どれか
a. 「朝一番に飲酒をすることがありますか？」
b. 「アルコール度数の高いお酒が好きですか？」
c. 「飲酒に対して罪悪感をもったことがありますか？」
d. 「他人から飲酒に対して注意されたことがありますか？」
e. 「飲酒を控えなければならぬと感じたことがありますか？」
26. 睡眠薬依存の離脱症状として正しいものはどれか、2つ選べ
a. 過食
b. 不安
c. 強迫
d. 誇大妄想
e. けいれん発作
27. 身体依存が最も形成されやすいのはどれか
a. アルコール
b. コーヒー
c. 解熱剤
d. 覚せい剤
e. 有機溶剤
28. Korsakoff症候群の症状はどれか、2つ選べ
a. 妄想
b. 認知症
c. 意識障害
d. 失見当識
e. 記憶障害

29. 58歳の男性。25歳の時統合失調症を発症した。その後、入退院を繰り返して現在7回目での入院中である。最近2年間は症状が安定しており、身体的疾患もない。独身で親族もいない。
社会復帰を促進するのに適切でないのはどれか
a. 生活指導
b. 精神分析療法
c. 服薬指導
d. 看護療の利用
e. 保健師の援助
30. うつ病について正しいのはどれか
a. 自殺は少ない
b. 気分転換で改善する
c. 薬物治療に反応しない
d. 意欲の障害がみられる
e. 気分の日内変動はみられない
31. うつ病に最も適切な治療薬はどれか
a. モノアミン再取り込み阻害薬
b. ベンゾジアゼピン系薬
c. パルビツレート系薬
d. 抗ヒスタミン薬
e. 抗コリン薬
32. うつ病の女性が辞職したいと言ってきた。
産業医として適切な助言はどれか
a. 一人旅行
b. 職場配置換え
c. 症状寛解までの決断延期
d. 人事係への辞表提出
e. 入院
33. 睡眠について間違っているものはどれか
(1) REM睡眠では、ゆっくりした眼球の動きを認め、頻脈となる
(2) δ(デルタ)睡眠中には速波が認められることもある
(3) 新生児では、睡眠の約半分がREM睡眠である
(4) NREM睡眠は、主に大脳を休ませるための眠りである
(5) REM睡眠は入眠後すぐに生じる
a. (1), (2), (3) b. (1), (2), (5) c. (1), (4), (5) d. (2), (3), (4) e. (3), (4), (5)
34. 次のうち、知能検査ではないのはどれか
a. WAIS-III
b. BDI-II
c. K-ABC
d. WISC-IV
e. 鈴木ビネー
35. 睡眠障害(睡眠-覚醒障害)について間違っているものはどれか
(1) Klein-Levin症候群の患者の最も多い主訴は、不眠である
(2) ナルコレプシーの治療薬は、中枢神経刺激薬である
(3) 閉鎖性睡眠時無呼吸・低呼吸では、首周りの脂肪の沈着、扁桃肥大、アデノイド、小顎症、気道へ舌が落ち込む、巨舌症、鼻が曲がっている、等が原因である
(4) Zeitgeber とは、毎日リズムをリセットする環境からの刺激で、例えば、食事、光、社会的活動であるが、悪夢症(障害)では、この刺激によって概日リズムをリセットすることができない

(5) 睡眠時遊行症では、睡眠中にベッドから起き上がり、歩き回るエピソードが生じるが、ほとんどが夜間後半の長いREM期の後に起こる

- a. (1), (2), (3) b. (1), (2), (5) **c.** (1), (4), (5) d. (2), (3), (4) e. (3), (4), (5)

36. 次のパーソナリティ検査のうち、投影法に属するものはどれか

- a. MMPI
b. TEG-II
c. CPI
d. MPI
e. TAT

37. 40歳の女性。呼吸困難を主訴に搬入された。約20分前、勤務中に突然息苦しさが出現した。半年前から、1カ月に数回程度、突然息苦しさが出現し、同時に動悸、めまい感、悪心および意識を失いそうな恐怖を感じたという。いずれも10~30分で症状は完全に消えた。内科で精査したが発作時の心電図検査を含めて異常はみられていない。

今後みられる可能性が高い症状はどれか

- a. 解離
b. 強迫
c. 失神
d. 過覚醒
e. 予期不安

38. 13歳の男子。頭痛を主訴に来院した。1ヶ月前からしばしば頭痛が出現し、投薬できないこともあった。頭痛は、頭全体が締め付けられるような痛みであるが、1時間程度で軽減した。痛みの出現する時期は不定であり、前兆はなかった。発熱は認めないが、嘔気を伴うことがあった。1ヶ月前、症状には変化がなかった。血液所見：赤血球510万、白血球3800、血小板17万。CRP0.2mg/dl。頭部単純CTに異常を認めない。

初回診察時の対応として適切でないのはどれか

- a. 血圧を測定する
b. 心理検査を行う
c. 眼科的異常がないか検査する
d. 耳鼻科的異常がないか検査する
e. 登校しないように指示する

39. 統合失調症の心理・精神機能評価として適切な検査はどれか

- (1) Rorschachテスト
(2) ウィスコンシンカードソーティングテスト(WCST)
(3) 状態特性不安検査(STAI)
(4) Mini-Mental State Examination(MMSE)
(5) リバーミード行動記憶検査(RBMT)

- a.** (1), (2) b. (1), (5) **c.** (2), (3) d. (3), (4) e. (4), (5)

40. 修正電気けいれん療法について正しいのはどれか

- (6) 高齢者に行ってはならない
(7) 最近では行われることがまれである
(8) 麻酔科医の協力が必要である
(9) 重症うつ病は適応疾患である
(10) 患者やその保護者の同意なしに実施できる

- a.** (1), (2) b. (1), (5) **c.** (2), (3) **d.** (3), (4) e. (4), (5)

41. 15歳の男子。行動の異常に気付いた母親に連れられ来院した。1年前から外出から帰ると手に細菌が付いたように思えてならず、何度も繰り返し手を洗うようになった。最近では決まって帰宅

時に8回は手洗いを繰り返す。入浴の際も体を8回繰り返して洗うまでやめられず、途中で家族が止めると、抵抗して暴力を振るうこともある。

この疾患でみられる可能性がある症状はどれか

- ~~(1)~~ 幻聴
~~(2)~~ 抑うつ
(3) ため込み行為
(4) 強迫観念
(5) 自我障害

- ~~a.~~ (1), (2), (3) ~~b.~~ (1), (2), (5) ~~c.~~ (1), (4), (5) **d.** (2), (3), (4) **e.** (3), (4), (5)

42. 抑うつ障害の原因となり得る身体疾患はどれか、2つ選べ

- a. クローン病
b. クッシング病
c. 関節リウマチ
d. 甲状腺機能低下症
e. サルコイドーシス

43. 60歳の男性。従来は周囲に対する配慮ができていたが、最近は著しく自己中心的な言動が目立つようになったことを心配した家族に伴われて来院した。1年前から気力がなくなり、ぼーっとたずんでいることが多くなった。自室内には、数カ月前から収集し続けているペットボトルが山積みになっているという。

最も考えられる疾患はどれか

- a. Alzheimer型認知症
b. Lewy小体型認知症
c. 前頭側頭型認知症
d. 強迫症(強迫性障害)
e. 統合失調症

44. 73歳の男性。肺炎でICUに入院した。身体的な経過は良好であったが、入院5日目から、夜になると点滴を外して暴れようとする。看護師がベッドに戻そうとすると、「ここはどこか」、「なぜ妻はいないのか」と興奮することもあった。日中は入院治療を受けていることをよく理解しており、夜間のことを覚えていない。

精神症状への対応として適切なものはどれか

- a.** 一般病棟に移す
b. 家族の面会を制限する
c. 夜間、部屋を明るくする
d. 夜間、予防的に身体を拘束する
e. 昼寝をしてもらい、睡眠時間を保つ

45. 強迫症(強迫性障害)について正しいのはどれか

- a.** させられ(作為)体験が併存する
b. 強迫観念の内容は了解不能である
c. 生活機能が障害されることは少ない
d. 第一選択薬は非定型抗精神病薬である
e. 患者は強迫行為を不合理であると認識している

46. 27歳の女性。一点を見つめ、何事にも無関心なのを心配した夫に伴われて来院した。5週前に、帰宅途中に性的暴行を受けた。それ以後家から出ることができず、会社を休んでいる。夜もまったく眠れず、食欲もなく、急激に体重が減少した。夫が心配して話しかけるが返事をせず、ぼーっとして空を見つめるのみである。

最も考えられる疾患はどれか

- a. 適応障害
b. 強迫症(強迫性障害)
c. 社交不安症(障害)

d. 全般不安症(全般性不安障害)

e. 外傷後ストレス障害(PTSD)

47. 7歳の男児。意志の疎通がとれないことを心配した両親に伴われて来院した。乳児期からあやされても喜ばず、3歳まで有意話がなかった。現在、日常会話はかろうじて可能だが、相手の言葉に対するオウム返しが多い。興味の対象が限られ、それに執着する傾向があり、決まった遊びをいつまでも繰り返す。いつもと違う状況になると不安になり大騒ぎする。IQは49、運動発達は良好である。

この患児で考えられるのはどれか、2つ選べ

a. パーソナリティ障害

b. 学習障害(限局性学習症)

c. 精神遅滞(知的能力障害)

d. 広汎性発達障害(自閉スペクトラム障害)

e. 注意欠陥多動性障害(注意欠如・多動症: ADHD)

48. 15歳の男子。不登校を心配した母親に伴われて来院した。10歳時に急に首を傾けたり、顔をしかめたり、咳払いや「オッ」という声を発作的に発したりするようになった。自分では制御できずに卑猥な言葉も発するようになった。緊張すると顔しかめや発生の発作が増えるため、学校では奇異な目で見られ、いじめられた。2年前から欠席が目立ち始め、1カ月前から不登校となった。身体所見に異常を認めない。尿、血液および血液生化学所見に異常を認めない。頭部CTと脳波とに異常を認めない。

治療薬として適切なのはどれか

a. L-dopa

b. 炭酸リチウム

c. パロキセチン

d. ハロペリドール

e. メチルフェニデート